

2024年12月24日  
浜松市中央区舘山寺町1891  
遠鉄観光開発株式会社

各位

## 「ホテルウェルシーズン浜名湖」にソーラーカーポートを導入

遠鉄観光開発株式会社（本社：浜松市中央区舘山寺町、社長：森下忠康）は、運営する「ホテルウェルシーズン浜名湖」において、2024年12月、脱炭素への取組みと電気料金削減を目的としてソーラーカーポートを設置し、自家消費型太陽光発電を開始しました。

本事業は、浜松市の地域企業の脱炭素経営と持続的な成長を目指す「浜松市脱炭素経営設備導入支援事業費補助金」を活用しております。

このソーラーカーポート導入により、雨や強い日差しを遮ることで、お客様の利便性を高めると同時に、ホテル施設へ太陽光で発電した電気を供給することでCO2排出量削減に寄与します。また、同駐車場はホテル宿泊者の緊急時避難場所としても機能しており、停電時には発電した電力をスマートフォン等の充電に使用できる仕組みを備えています。

下記が詳細となります。

記

### 1. 設置場所

ホテルウェルシーズン浜名湖 第1駐車場（ホテル南側のメイン駐車場）

### 2. ソーラーカーポートの導入概要

- 発電規模：226.8kW
- 駐車可能台数：70台分（駐車場全体の約88%に相当）
- 種別：自家消費型（施設使用電力の約5%を賄う）
- CO2削減効果：年間約108トン削減
- その他：停電時に発電電力を活用可能

### 3. 遠鉄グループのカーボンニュートラル推進に向けた取組み

遠鉄グループでは、2024年度中に本施設を含む3ヶ所に自家消費型の太陽光発電設備を導入予定です。また、設備機器の更新を通じて省エネルギー化を推進し、カーボンニュートラルの実現を目指していきます。今後も地域社会への貢献を使命とし、持続可能な未来を目指した取組みをさらに加速してまいります。

【写真】



以上

\*\*\*\*\*

【本リリースに関するお問い合わせ先】

遠州鉄道株式会社 経営企画部 経営企画課  
遠鉄観光開発株式会社 総務部